

# I. 平成25年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

## [事業概要]

公益財団法人佐野市民文化振興事業団は、「すべての市民がすぐれた文化環境のもと、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念とする事業団設立趣旨に基づき、各種公益目的事業を推進している。

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に規定する「公益目的事業の適正な実施による公益の増進」を図るべく、法令等に定められた公益認定基準やガバナンスに適合した健全かつ透明性の高い法人運営を行うとともに、事業選考委員会の開催により、公正で信頼される事業を展開している。

公益目的事業としては、芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業及び市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業を展開した。特に、芸術・文化に関する人材育成事業については、7月に「子ども演劇サマースクール」を、11月に「アートマネジメント講座」を、1月に「舞台裏方講座」をそれぞれ開催し、いずれも大変な好評を博した。

財政面における環境は、デフレ経済の長期化により低金利が定着するなど、ますます厳しい状況になっているが、資金運用計画に基づき、保有資産の適切な運用に努めた。

## ➤ 公益目的事業1(事業番号:公1)

芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

### 1. 演劇鑑賞教室事業

期 日	平成25年12月6日(金)
場 所	国立劇場小劇場／東京都千代田区
内 容	国立劇場12月文楽鑑賞教室「団子売」・「菅原伝授手習鑑」
参加者負担金	6,000円
参加者	40人

### 2. 企画展共同開催事業(美術鑑賞ツアー)

期 日	平成25年11月6日(水)
内 容	市内の美術館等をまわるバスツアー。
場 所	佐野ルネッサンス鑄金展、東石美術館、吉澤記念美術館、 安藤勇寿「少年の日」美術館
参加者	43人

### 3. 舞台裏方講座

期 日 平成26年1月18日(土)、19日(日)  
内 容 舞台ホールのある葛生あくとプラザで、照明グループと音響グループに分かれ、舞台装置及び舞台機構の解説と基礎知識を各グループで学習した。2日目には、地元ガールズフォークデュオ「さのっこ」を呼んで、受講生が実際に、リハーサルから本番までを体験した。  
場 所 葛生あくとプラザ  
講 師 龍福孝明氏、岩上添典氏(宇都宮舞台サービス)  
参加者 23人

### 4. アートマネジメント講座

期 日 平成25年11月23日(土)、24日(日)、30日(土)、  
12月1日(日)  
内 容 文化ホールやギャラリーなど、文化施設を使って市民が主体的に事業をプロデュースしていくために必要なことを、当事業団の「子ども演劇サマースクール」を例にして考え、次年度「文化サロン(仮称)」に向けての予行演習とした。  
場 所 佐野市文化会館204会議室、205会議室  
講 師 松井憲太郎氏(富士見市民文化会館館長)  
参加者 11人

### 5. 子ども演劇サマースクール

期 日 平成25年7月23日(火)から27日(土)まで  
内 容 演劇という創作活動を通じて、子どもたちが自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上にもつながる。  
場 所 葛生あくとプラザ  
講 師 加納朋之氏、高橋克明氏、山崎美貴氏、沢田冬樹氏、  
山谷典子氏、南拓哉氏、駒井健介氏(文学座所属)  
参加者 57人

### ・平成25年度佐野市学校演劇祭

期 日 平成25年9月5日(木)、6日(金)  
場 所 葛生あくとプラザ  
内 容 子ども演劇サマースクールに参加した児童・生徒が出演し、

講座の成果を披露した。当事業団より、子ども演劇サマースクールで講師を務めた、加納朋之氏、山谷典子氏を審査員として派遣した。

➤ 公益目的事業2(事業番号:公2)

市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

1. 芸術・文化活動助成事業

(1) コール・アザレア30周年コンサート

期 日 平成25年4月14日(日)  
場 所 佐野市文化会館小ホール  
主 催 コール・アザレア  
支援内容 地域の芸術・文化振興活動助成金 150,000円

(2) 唐沢山城跡国指定化に伴う「波に卷子形兜 号 龍綺」の修理事業

期 日 平成26年3月31日(月)  
主 催 唐澤山神社  
支援内容 地域の伝統文化保存・育成事業助成金 150,000円

➤ 公益目的事業・共通(略称番号:共通)

1. 事業団報「かがやき」第19号の発行

・事業団報「かがやき」第19号を発行し、全世帯、市内各施設に配布した。

発 行 平成25年9月1日  
体 裁 A4版、8頁  
部 数 45,700部

2. 文化団体への後援

・笹川むもん作品展

期 日 平成25年8月6日(火)～11日(日)  
場 所 市民ギャラリー  
主 催 佐野市市民ギャラリー運営委員会

・佐野市民合唱団“Voice”第16回定期演奏会

期 日 平成25年8月25日(日)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市民合唱団“Voice”

・第103回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成25年9月4日(金)～6日(日)  
場 所 足利市文化会館展示室及び会議室  
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

・津久井亮子ピアノコンサート

期 日 平成25年9月23日(月・祝)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・鑄金フォーラム

期 日 平成25年10月27日(日)  
場 所 勤労者会館2階会議室BC  
主 催 鑄金フォーラム実行委員会

・デビュー40周年記念 ダ・カーポ コンサート とっておきの贈りもの

期 日 平成25年10月27日(日)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・ザ・ニューズペーパー

期 日 平成25年11月15日(金)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・佐野第九合唱団第21回演奏会

期 日 平成25年12月23日(月・祝)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・第104回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成26年1月22日(水)～26日(日)  
場 所 佐野市文化会館展示室A・B、201・205会議室  
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

・R293美術展2014

期 日 平成26年1月29日(水)～2月16日(日)  
 場 所 佐野市文化会館展示室  
 主 催 佐野市文化会館

・演劇集団 H.H.G公演「893鴉たちの行方」

期 日 平成26年2月9日(日)  
 場 所 佐野市文化会館小ホール  
 主 催 佐野市文化会館

・富良野GROUP「マロース」

期 日 平成26年3月16日(日)  
 場 所 佐野市文化会館大ホール  
 主 催 佐野市文化会館、公益財団法人北海道演劇財団、  
 株式会社下野新聞社、フラノ・クリエイティブ・シンジケート  
 (F.C.S.)

2. 理事会、評議員会に関する事項

(1) 理事会議決事項

区分	議決年月日	件 名	可否
第1回 通常	平成25年5月14日	(1)職務の執行状況の報告について (2)平成24年度事業報告について (3)平成24年度決算報告について	可決 可決 可決
臨時	平成25年11月20日	(1)事業団財務会計システムの変更について (2)職務の執行状況の報告について (3)債券投資による特定資産の運用について (4)美術品の購入方針について	可決 可決 可決 可決
第2回 通常	平成26年2月7日	(1)職務の執行状況の報告について (2)平成25年度臨時評議員会の招集について (3)平成26年度資金運用計画について (4)平成26年度事業計画について (5)平成26年度収支予算について (6)美術品の購入について	可決 可決 可決 可決 可決 可決

## (2) 評議員会議決事項

区分	議決年月日	件名	可否
定時	平成25年5月21日	(1) 平成24年度事業報告について (2) 平成24年度決算報告について	可決 可決
臨時	平成25年2月19日	(1) 平成26年度資金運用計画について (2) 平成26年度事業計画について (3) 平成26年度収支予算について (4) 美術品の購入について	可決 可決 可決 可決

## 3. 事業選考委員会に関する事項

承認年月日	件名
平成26年1月28日	(1) 平成26年度事業計画・予算について (2) 平成26年度芸術・文化活動助成金の審査について (3) 平成25年度芸術・文化活動助成金の審査について (4) 美術品の購入について

## 4. 登記に関する事項

特になし

## 5. 情報公開に関する事項

特になし